

DPF 洗浄検査報告書

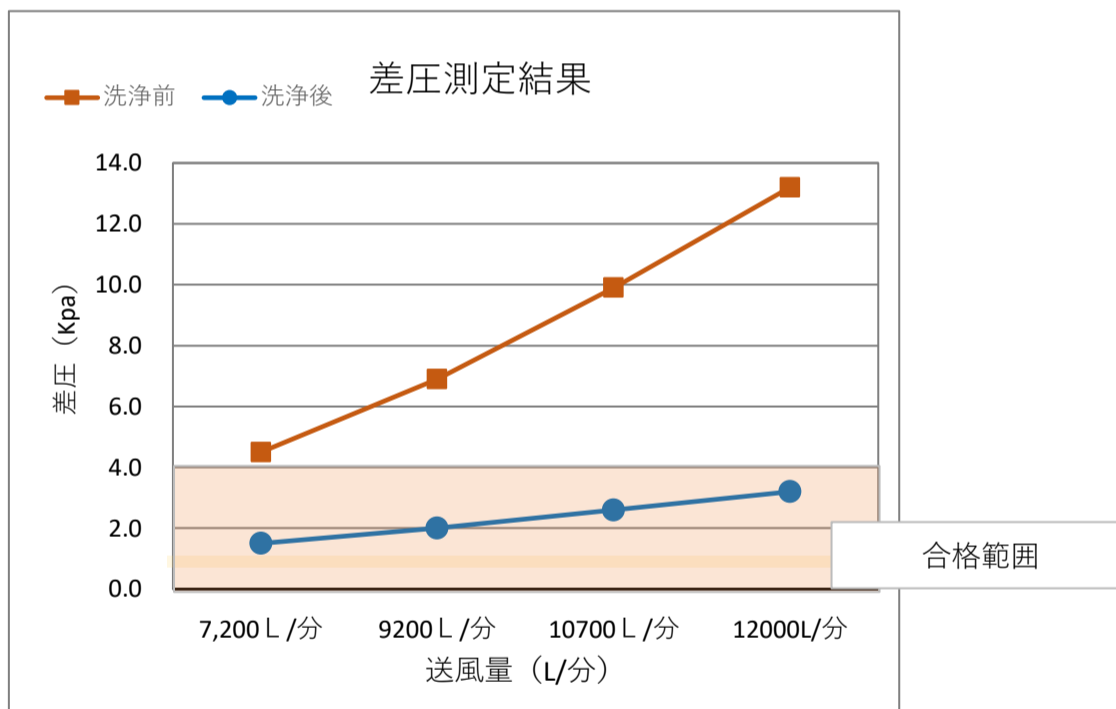
下記の通りDPF洗浄が完了いたしましたのでご報告いたします。

受付管理番号		車台番号	
DPF 洗浄日		累計走行距離	
洗浄ロット番号		マフラー純正番号	S1850-0771
お客様名（法人名）		マフラー形状	一体型
ご担当者名		マフラーシリアル番号	S1805-E019
車両番号			
メーカー（サイズ）	日野 大型	マフラー洗浄理由	差圧過剰
排ガス記号・型式	QPG-FW1EZE		
原動機の型式	E13C		

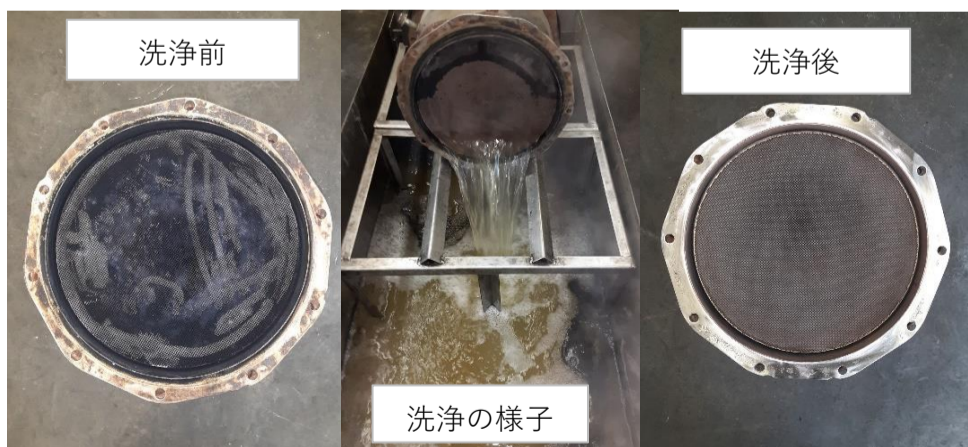
1. DPF 差圧測定結果

DPF 洗浄前、洗浄後に7,200 L/分、9,200 L/分、10,700 L/分、12,000 L/分の空気を送風し、差圧（=抵抗）を測定します。DPF 内部の詰まりが多いと、差圧が大きくなります。

項目	状態	7,200 L/分	9200 L/分	10700 L/分	12000L/分
差圧 (Kpa)	洗浄前	4.5	6.9	9.9	13.2
	洗浄後	1.5	2.0	2.6	3.2
	当社基準値	基準値 <4.0Kpa/12000L/分			



2. 洗浄中の画像



<DPFサポートコメント欄>

アッシュ灰の多いマフラーでした。洗浄中は、スス汚れと共にベージュ色のアッシュ灰が大量に溶け出てまいりました。時間をかけて洗浄した結果の差圧測定値は、当社の差圧合格範囲内になりました。アッシュ灰が大量にマフラー内に堆積し、排気の通りを悪くすると、排気温の異常上昇や手動燃焼の頻発などの原因となる恐れがあります。定期的なお車のメンテナンスと早めのマフラー洗浄をお勧めいたします。

3. 発送情報

発送先		発送日	
発送便 伝票NO			

DPF洗浄検査報告書については、富士商株式会社産業エネルギー部までお問い合わせください。

富士商株式会社 DPFサポート山口工場 TEL:0836-39-9468

受付時間： 平日9：00～17：00（土・日・祝・年末年始を除く）